

Y-SAPIX 東大館がお送りする 夏から始まる東大生養成講座

《高校1年生・2年生対象》

リベラル読解研究[英語版]

— Y-SAPIX SUPER TRILOGY —

本講座のねらい

- (1) 段落ごとの「大切なところ」を探す
- (2) 段落ごとの要約文を作る
- (3) 文章全体の段落構成を分析する
論法・技法（説得方法）を分析する
- (4) 文章全体の要約文をつくる
- (5) その論法・技法（説得方法）を参考に
英文エッセイの outline を作る
- (6) その outline を基に英文エッセイを書く

使用教材

The Universe of English

Department of English, The University of Tokyo, Komaba

東京大学教養学部英語教室 編

University of Tokyo Press

東京大学出版会

INPUT (comprehension)

Analyzing

Underlining important information

Finding keywords

Finding the structure of the material

Finding the author's persuading strategy (outline/plot)

Summarizing

Titling or summarizing the paragraphs

Understanding the content of the material

OUTPUT (writing; essay writing)

Outlining

Copying the outline (persuading strategy) of the material

Making an outline similar to the outline of the material

Writing

Actually using and getting familiar with the persuading strategy(outline/plot)

読解⇔作文⇔要約の三位一体型授業

大学の講義を通じてタフな東大生を養成

Writing-Oriented（作文絶対主義）を提唱する

Y-SAPIX 東大館が提供する“リベラル・アーツ”

いま、ここからはじまる。

詳細は HP で近日公開！ (<http://y-sapix.com/t>)

リベラル読解研究「英語版」とは……

私たちは、このリベラル読解研究 [英語版] の副題を「Y-SAPIX SUPER TRILOGY」と名付けました。なぜ「TRILOGY (三部作)」なのか。それを考える上で重要になるキーワードが、以下の三つです。

「読解力」＝「文章を分析的に読み、論理展開と重要な個所を引き出す力」

「要約力」＝「文章の内容を自分の中で再構築し文章の理解を深める力」

「作文力」＝「自分の理解を文章として出力し、人にその内容を伝える力」

この三つの力は互いに関係している、と私たちは考えています。つまり作文力が増すと、より多くの文章を読んで理解・再構築したくなり、それらを参考にすることで作文力もさらに増すという訳です。ここから生まれた発想こそ、Y-SAPIX の Writing-Oriented (作文絶対主義) です。

今回のリベラル読解研究 [英語版] では、様々なジャンルの英語長文を数多く読むことで、皆さんの頭の中でこの「読解⇔要約⇔作文」という力の三位一体を循環させます。そして、英語の文章を書く時、日本語に頼らず英語で考えられるような、タフな英作文力を身につけてもらいます！

みるみる英語力が伸びるリベラル読解研究 [英語版]，ぜひ楽しみながら取り組んで下さい。

日 程	① 9/11(日), 9/25(日)	② 10/ 9(日), 10/23(日)	③ 11/13(日), 11/27(日)
	④ 12/ 4(日), 12/18(日)	⑤ 1/ 8(日), 1/22(日)	⑥ 2/12(日), 2/26(日)
時 間	いずれも 10:00～12:00		
場 所	Y-S A P I X 東大館		
対 象	高校1・2年生		
講 師	大島 昇 (Y-S A P I X 東大館・英語科)		
受 講 料	52,920 円 (税込) [1 テーマ (2 講) 8,820 円 (税込)]		

The Universe of English とは……？

東京大学教養学部で1993年から2006年まで使われた教科書。

(現在は On Campus など新編集の教科書が使われている。)

1500語程度と適度な長さの、多ジャンルに渡る文章を収録。左ページに本文、右ページに注釈を配し、文脈重視の読解に最適のテキストとなっている。東大生のみならず、英語学習を志す多くの人々が愛用する英語読本の決定版。

